

**情報化推進事業
(情報化推進事業会計)**

【事業の目的】

中小企業の生産性向上や経営力強化を図るため、窓口相談から生産管理、受注管理、取引拡大等に関する幅広いIT活用支援を行う。

中小企業の経営を支援するため、財団、国、県、関係団体からの支援施策情報を迅速かつ的確に提供する。

効率的な中小企業支援活動ができるよう、財団インフラ環境の最適化を推進するとともに、情報流出防止対策等セキュリティ対策を実施する。

【評価指標・実績】

業 務 指 標	平成23年度	
	目標値	実績値
ホームページ「よかネット長崎」による情報発信数(更新回数)	120回/年 以上	308回/年
電子メールマガジン発信数	48件/年(毎週発行)	49件/年
広報誌「広報サンテックス」発行部数	2,300部×4回	2,300部×4回

【事業の実施状況】

平成23年度事業費 34,433千円

施策項目	平成23年度実施内容
情報化相談	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内企業から寄せられたEメール、電話、面談による情報化相談への対応 ・ 県内企業の受注管理、工程管理に関する情報化について業者とベンダーとの間に入り、支援を実施(1件) ・ 自社 HP を持たない企業に対し、作成・運営講習を実施し、営業ツールとしての活用を支援:(9件) ・ 県内企業における情報流出事故防止策として、セキュリティ講座を実施:(12社実施)

「よかネット長崎」によるスピーディな情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新の支援施策情報をホームページ上で日々提供 ・ 週刊メールマガジンにより、新規掲載情報を案内 ・ FAX マガジンにより、ピックアップ情報を案内
広報誌の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「広報サンテックス」を年4回 発行
賛助会員へのサービス提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書閲覧、教育用 VTR 等の貸出しサービスの提供
財団内システム化の推進	<p>情報セキュリティの強化及びシステム化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各職員 Windows Update 自動配信システム構築 ・ 長崎 - 東京間で WEB 会議システム構築 ・ サーバー仮想化によるサーバー統合/更改

【事業の成果】

中小企業向けのホームページ作成支援を行った結果、ホームページを見ての問い合わせがあった企業が9社、そのうち受注の実績があった企業は4社となった。

中小企業向けに行ったセキュリティ講座は、情報流出が発生する事例や USB メモリの正しい取り扱い方の内容としており、受講した企業からもわかりやすく社員の意識向上につながったとの高い評価をいただいている。

情報発信ツールとしてのホームページ(よかネット長崎)は、イベントやニュースなどをスピーディに更新し、財団からの情報及び、他の機関からの情報を合わせて308件の情報を発信した。

ホームページの内容と同期して、電子メールマガジン、FAX マガジンや携帯メールマガジンなど複数の媒体を利用した情報発信を実施。

財団の情報インフラシステムのセキュリティ強化として、必要な機器の整備を行うとともに、新規職員向けセキュリティ講座の実施や、最新のウィルス情報と留意点を随時職員へ周知するなど、職員の意識の向上を図った。